

# ソリーダ耐火25

株式会社桐井製作所 × チヨダウーテ株式会社  
共同開発

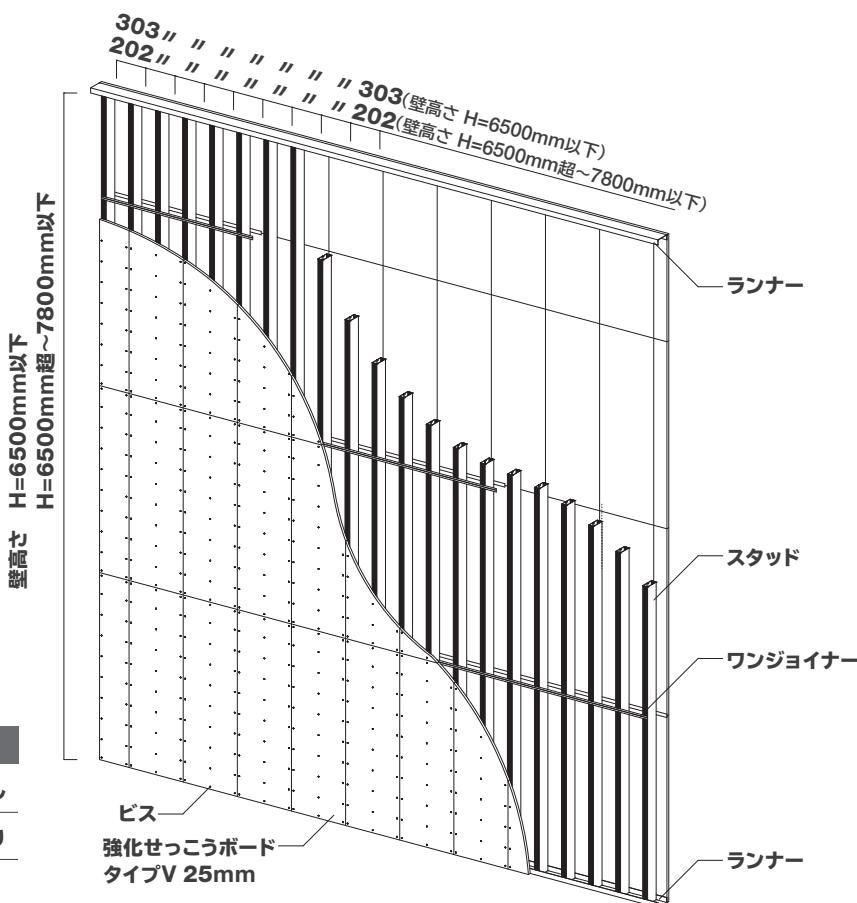
## 倉庫業法に規定される 2500N/m<sup>2</sup>の荷重に対応した高耐力耐火壁システム



鋼製下地材とボードの高剛性により  
高さ7.8mまでの  
倉庫業法対応区画壁に使用可能  
  
壁高さ | スタッド間隔 303mm 6.5mまで  
                  スタッド間隔 202mm 7.8mまで



鋼製下地材は振れ止め無しでも  
高強度を確認した角スタッド工法で施工短縮。  
耐火性能の担保は強化せっこうボード25mmを  
使用することにより従来の両面2枚張りから  
1枚張りで約30%の施工短縮



### 耐火構造認定番号

FP060NP-0416-1 (1) 断熱材なし  
FP060NP-0416-1 (2) 断熱材あり

**KIRII**

株式会社桐井製作所

共に挑み、明日を創る。



チヨダウーテ

商品名	設計価格
ソリーダ耐火25	15,600円／m <sup>2</sup> (@303mm) 18,900円／m <sup>2</sup> (@202mm)

## 壁仕様

面材	強化せっこうボード タイプV25mm 606×1,820mm 縦張り	ボード留付けビス	セルフドリリングビス 留付けピッチ:@202mm以下 ラッパ 3.5×35(YH) (株)ヤマヒロ シンワツシャー 4×38(KN) KNフジニッティ(株)
ランナー	高耐力ランナー C-105×40×2.3mm	水平目地補強	チヨダワンジョイナー(T型金属ジョイナー) 5×50×0.6mm
スタッド	SQ-BAR □-100×45×1.2mm @202又は303mm	目地処理	不要(隙間のないよう突きつけ張り)
断熱材	なし(ありも可)	四周処理	スキマナイト等

## 許容壁高さ

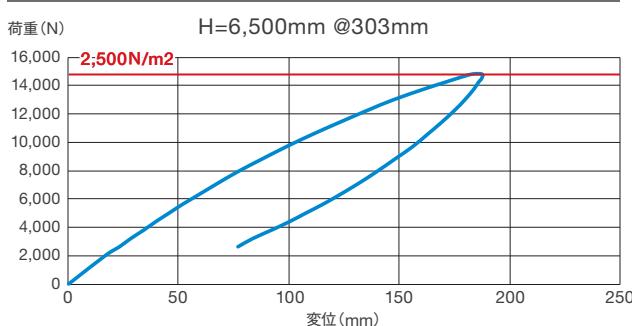
スタッド間隔	303mm	202mm
許容壁高さ	6,500mm	7,800mm

## 技術データ

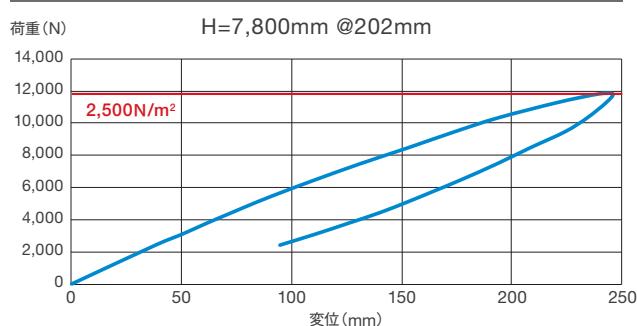
試験方法	壁を水平な状態に設置し、 壁面上部に2,500N／m <sup>2</sup> 以上のおもりを載せ、 重力により下方向に加力しました。
試験体概要	試験 1 幅606mm × 長さ6,500mm SQ-BAR ピッチ303mm
	試験 2 幅606mm × 長さ7,800mm SQ-BAR ピッチ202mm



## 試験 1 荷重-変位曲線 スタッド間隔303mm



## 試験 2 荷重-変位曲線 スタッド間隔202mm



## 中央部たわみ (δ) mm

6,500mm (@303mm)	7,800mm (@202mm)
2502N/m <sup>2</sup> 積荷時	2501N/m <sup>2</sup> 積荷時
183.1 (1/35.5)	245.8 (1/31.7)
残留	94.6 (1/82.5)
66.8 (1/97.3)	

試験により、2,500N/m<sup>2</sup>以上の載荷でも部材に重大な損傷・変形および外れがなく、倉庫業法に規定された2,500N/m<sup>2</sup>の荷重に対応できることを確認しました。

留意事項	SQ-BARの長さは高耐力ランナー底部との隙間が原則10mm以内となるようにしてください。
	高耐力ランナーを取り付ける軸体部分は、十分な耐力及び剛性を有するものとしてください。
本工法は監理者の承認のもと施工してください。	
施工上の注意点を考慮して施工計画書を作成の上、安全性に十分に配慮して施工してください。	